

よつばの

YUME

2
2025
vol.285

あなたとJAをつなぐ情報誌

清流の里に未来を拓く
加美よつば農業協同組合



特集

「ごはん・お米とわたし」 作文・図画コンクール 受賞作品のご紹介

CONTENTS

特集 「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 受賞作品のご紹介	2~3
今月の営農情報	4~5
わだいゆめ	6~7
女性部の活動／お役立ち掲示板	8
YUMEレディー／小野田拠点センターにお越しください	9
食卓を彩る旬のレシピ／お米をおいしく楽しもう	10
文集 葉菜山	11
JAからのお知らせ	12~13
みんなの声／JA行事予定／理事会・監事会報告	14
まちがいさがし／今月のプレゼント	15
おらいのめんこ孫／編集後記	16

「ごはん・お米とわたし」

作文・図画コンクール 受賞作品のご紹介



JA賞《図画部門》

組合長賞 中新田小学校1年 鎌田 莉早さん



常務賞(鈴木常務) 中新田小学校1年 佐藤 孝迅さん



常務賞(千葉常務) 色麻学園3年 浅野 桃花さん



宮城県審査会入賞 《作文部門》

鳴峰中学校1年 早坂 蒼大さん

お米から字んたこと
鳴峰中学校 一年 早坂 蒼大
ぼくは、毎年おいしいご飯を食べることができています。ぼくの祖母の家でお米を作っていて、家族で農作業を手伝い、お礼としてお米をもらうことが出来るからです。ぼくの家のお米は、自分でいけれど、自分も一緒に農作業の手伝いをしてできたお米なので、おいしいと感じられます。
初めてこの米づくりを手伝った時、はじめて田植機に乗った時、混ざらけになりながら自分の手で植えたいと思うのがとても楽しかったことを覚えています。そして、毎年田植の季節が待ち遠しくてたまりません。それは中学生になっても変わらず、待ち遠しい。早く春が来ないかな、という気持ちになります。幼稚園くらいのころは、みんなに合えて楽しい・面白いという気持ちがあります。作業より遊びが優先した、たよな気がします。けれど、小学校三年生の社会の時間に米を

作るためには土作り、種・苗の準備、田植え管理・除草、収穫・乾燥の手順があることを知り、さらに田植えの工程をどうして田起こし、入水、代掻きなどの手順があるということを学びました。祖母との何気ない会話のなかで、お米は浸漬のとおり八十八回の手間がかかることに驚きました。米づくりは簡単ではなく、何人もの人がかかると、何か月もかかる仕事だと小学生のころに知ることができました。その時、今以上に食べ物を大切にしたい、作ってくれた人に感謝して食べようという気持ちになりました。
給食の時間に、ごはんを、さうお腹いっぱいと言った時、残したりする人がいます。先生の顔、ぼくもそうでした。豊家の人が一生懸命作ったのにも、たいないと思ってしまう。給食生になつたからには残さず食べています。給食のこぼれを、茶わんぼぼ一林分残している人を見かけて悲しい気持ちになります。ですが、全員が同じよう、考え方をしているとは限り

ません。
お米だけでなく、野菜などすべての食材に言えることですが、何人もの人が手間をかけて、長い時間をかけて作ったものです。それを誰かと協力して伝えられるような方法があることが、とてもいいと思います。そして、それを伝えることが、お米が、残されたり捨てられたりしてしまふ食べ物が減ると思えます。そして、このように考え方を次の世代にもつなげていくことが、できるようなことを思っています。
べつの人から米づくりの手伝いをしたり、農業に関わるといふ人の話を聞いたことが、難しいと思います。なので、実際に感じることは、お米が、お米だと思えます。なので、聞いて覚えるという事は、お米だと思えます。なので、自分なりにまとめたところ、他の人にも伝え、次の世代につなげたいという活動に関わりたいなと思います。



牡羊座 おひつじ (3.21~4.19)

《全体運》交友関係が活発化。懐かしい友達との再会も心を潤します。おしゃれに力を入れると開運へ。外出が吉《康運》室内でのちょっとしたけがに気を付けて《幸運の食べ物》縮み小松菜





令和7年産米作付けに向けて

【指導】
米穀課 中 館 栄 紀



令和6年産米の振り返り

令和6年産米の作柄は、作況指数107と発表されましたが、古川農業試験場での過去5年間の平均値の収量は平年並みとなり、JAの集荷率は契約対比で94.0%（12/23現在）と大きく下回りました。価格については、令和6年産米の相対取引価格は過去最高を記録。JA加美よつばとしては、米価の適正価格を維持するためにも「目安」に沿った取り組みを継続し、これまで構築した実需者との結び付きに基づく加美よつば産米の生産に取り組む必要があります。

令和6年産米の作柄概況について

（古川農業試験場資料一部抜粋）

●気象

気温は作付け期間を通して、令和5年に次いでおむね高く推移。日照は、気温が高い割に少なかった。

●生育

初期は苗質不良で、5月5日～6月1日低温寡照により生育は遅れ気味だった。中～後期は生育進展早く、成熟期は平年差－4日だった。出穂前後で気温の割に日照が少なく、初期登熟が遅れた。

●収量

籾数がやや多く（平年比103%）、登熟歩合が低下し（平年比93%）、千粒重がやや重かったため（平年比103%）、収量は平年並（平年比100%）だった。

●品質

出穂後20日間の平均・最低気温は、令和5年に次いで高くなかったものの、白未熟粒は前年・平年より少なかった。

令和7年産米の作付けに向けて

宮城県農業再生協議会より、宮城県における令和7年産主食用米の「生産の目安」が示され、当JA管内の生産目安面積は、昨年より232ha多い4,223haと配分されています。令和5年産米の民間在庫が大幅に減った事や品質低下による製品歩留まりが影響し、令和6年産米の価格は大幅に高騰しました。生産資材費や燃料費、電気代などの高騰が続き、農業経営は厳しい状況が続いています。

令和7年産米については、生産計画などを踏まえ需要に応じた生産に励み、高品質で良食味な米づくりに取り組みましょう。また、水田転作は、飼料用米・米粉用米・輸用米・大豆など戦略作物の作付けを進めてまいりますので、集落単位で水田のフル活用に取り組みましょう。



野菜出荷休日カレンダー(2月)

日	月	火	水	木	金	土
						①
2	3	④	5	6	7	⑧
9	⑩	11	12	13	14	⑮
16	17	⑮	19	20	21	⑳
⑳	24	㉑	26	27	28	

○印が皆さんの休みの日です。
※JAのHPでもご覧いただけます。

12月子牛市場成績

(税込)

性別	雌	去勢	計
頭数 (頭)	68	78	146
平均体重 (kg)	296	343	321
平均販売価格 (円)	589,843	650,678	622,344
前月比較 (平均販売価格・円)	107,898	113,483	110,176
前年同月比較 (平均販売価格・円)	37,233	24,027	26,674
市場平均販売価格 (円)	585,556	644,931	617,453

令和6年産米12月末の出庫状況

集荷数量	227,018.0俵
出庫数量	47,863.0俵
出庫率	21.1%

※出庫数量には移動保管数量も含まれます。





ソラマメ育ててみませんか？

【指導】

園芸課 後藤 瑠伽



今回は、ソラマメの育て方を紹介していきたいと思
います。

播種

種子は、おはぐろと呼ばれる黒い筋の部分を下に向
ける、もしくは横に寝かせて、種子がわずかに見える
程度に覆土をします。加美郡内では、春播きの栽培が
主流で、播種期は2月上旬です。

発芽と育苗、定植

発芽適温は20～25℃。温度確保のために必要に応
じてトンネルの設置を行います。発芽後は、初生葉展
開期以降は地温を下げ15～20℃で管理します。本葉
が2～2.5枚になったら定植の1週間前から徐々に外
気にさらして、本葉3～4枚になったら定植をします。
春先にマルチをして圃場の地温を高めておくと活着が
良くなります。

定植後の管理

春になると次々と枝が分枝・生長して開花が始まり
ます。その頃に、太く節間のつまった枝を6～8本ほ

ど残すように整枝します。整枝後は株元が隠れるよう
に土をかぶせましょう。

病虫害の防除

ソラマメの最大の敵はアブラムシです。4月～5
月に急激に発生し、莢の養分を吸収するため莢の生育
が不良になり、ウイルス病を媒介させます。ウイルス
病が発生し葉が縮むような症状が出てしまった場合に
は、そこから回復することはないので罹患したものを
抜き取り、そして早めの防除を心がけましょう。

収穫

開花後35～40日頃に上を向いていた莢が膨らみ、
横向き～下向きになった頃が収穫の目安です。また収
穫期になると莢の色が濃くなり、光沢が出てきます。

1月下旬に栽培講習会を予定しています。資材の注
文などもございますので、興味のある方は早めに各拠
点センター窓口、もしくは園芸課までご連絡ください。



牛の尿石症について

【指導】

畜産課 高橋 宏 大



尿石を見たことのない酪農家はいないほど、尿石症
は一般的な牛の疾病です。尿石症はメスが少なく、オ
ス（去勢牛）に多い病気です。オスは尿道が長くS字
状に曲がっているために尿石が詰まりやすく、尿が出
なくなる症状が見られます。

症状

陰毛への白い尿石の付着、尿量の減少により頻繁に
排尿する、腹を蹴る、尾を上げる、背を湾曲にするな
どの動作をします。

予防

ビタミンAの投与、カルシウム剤の投与、フスマは
リンの含有量が多いため給与を抑える、十分に飲水で
きる状態にする、食塩（飼料中4%）の添加も効果が
あります。

治療薬

●ゼノストン

体重100kgあたり、1日1回12.5～15gを3～
7日間経口投与

●ウロストン

体重100kgあたり、1日1回10～20gを1～3
日間経口投与

●リゾストン

体重100kgあたり、1日1回12.5gを3～7日
間経口投与

日常の観察を徹底し、尿石を発見したら獣医師に相
談してください。子牛市場に上場される子牛にも、尿
石が見受けられます。それが原因となり、販売後に返
品されるケースもありますので、上場前に十分観察し
てください。

尿石は治療より予防が大切です！



J Aは12月13日、加美支店や各拠点センターでお客様感謝祭を開催しました。

加美支店では日頃の感謝を込めて、来店者に農協牛乳とエノキ茸を手渡しました。農協牛乳は、酪農家を応援しようと、400パックを用意。また、地産地消の意識醸成を図ろうと、加美町産のエノキ茸「白い音符」を合わせて配布。店舗前で「J Aからの記念品をどうぞ」と声を掛け、J A職員が来店者に手渡しました。

また、色麻・宮崎・小野田の各拠点センターではハウレン草やナメコ、春菊など店舗ごとに地場産を活かしたプレゼントを用意しました。



記念品のエノキ茸と農協牛乳を受け取る来店者

関連動画を公開中!

スマホでQRコードを
読み取ってください



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

J A加美よつばはSDGsに
取り組んでいます!

わ だ い ゆ め

W A D A I Y U M E



「みえるらべる」付きの商品を手にする加美農生



県内の教育機関で初
加美農「見える化」で星3つ

加美農業高校が、農産物の環境負荷軽減の「見える化」における、2項目で星3つを取得しました。同校は近年、人と自然に優しい米作りの実践に力を入れており、県内の教育機関で初めてこの取り組みの星3つを取得。

「見える化」は、農林水産省が進める「みどりの食料システム戦略」の取り組みの1つで、環境負荷軽減に貢献して栽培された農産物に与えられます。12月20日、東北農政局の長田恵理子地方参事官が生徒に、「みえるらべる」(ステッカー)を手渡しました。

長田さんは「生徒たちが、環境保全などに深い関心と理解を持っていて素晴らしい。次世代の担い手が、こうして取得をしてくれたことを大変うれしく思う」と話しました。

関連動画を公開中!

スマホでQRコードを
読み取ってください





持続可能な農業の実現などを目指すことを再確認

17 県農業の維持発展へ
JA 宮城県大会

J A 宮城中央会は12月10日、仙台国際センターで第41回 J A 宮城県大会を開きました。

大会では、J A グループの目指す姿の実現に向け、2025年度から27年度に取り組むべき5つの戦略と重点実施事項を決議。農業振興と地域活性化に貢献する「組織基盤強化に向けた特別決議」を採択しました。25年度から、5つの戦略として①食料・農業戦略②くらし・地域活性化戦略③組織基盤強化戦略④経営基盤強化戦略⑤広報戦略——に取り組み、特に県域全体で重点化するものを「重点取り組み」と位置付け、目標を定め、進捗管理を行ってまいります。

また、オリザ賞の表彰のほか、予備校講師の林修さんが「『伝える』言葉と『伝わる』言葉」と題して記念講演も行いました。

12 つくば農業 つかう責任
正月用しめ飾り
援農企画で製作体験

J A 管内では12月中旬、正月用しめ飾りの製作が大詰めを迎えました。12月13日の祈祷式を経て、今年は17000本あまりが順次出荷され、ほとんどが提携先である関東の生活クラブ生協へ、一部は地元のスーパーストアや仙台市場で販売され、正月の玄関を彩りました。

12月5日と6日には、生活クラブ生協が設立した「夢都里路くらぶ」の会員3名が援農のため訪問。会員は行程を一から体験した後、生産者と一緒に飾りの取り付けや袋詰めなどの作業を手伝いました。

埼玉県から参加した新井大清さん(15)は「母のすすめで初めて参加した。実際に体験してみると、様々な工程があり、勉強になったし楽しかった」と話しました。



分業でしめ飾りを作る生産者ら

3 子育ての心 健康と成長を
少年サッカークラブへ
ボールなど寄贈

J A 共済の「地域貢献活動」の施策の1つとして、加美郡内で活動をしている少年サッカークラブ2チームへ、サッカーボール各5球、ミニゴール各2個を寄贈しました。この活動は、青少年がサッカーを通じた心と身体の健全育成と交流の場づくりに寄与しようと、初めて企画されました。

12月2日に加美町のFC加美、5日に色麻町のブライトリFCに通う児童が当JAを訪問。小松孝一組合長からそれぞれボールと目録を受け取りました。

J A グループでは、今後も子どもたちが健やかに暮らせる地域社会づくりに貢献するため、様々な企画を行ってまいります。

農業のために 地域のために 明日のために
JA 共済の地域貢献活動



FC加美の児童にボールを送る小松組合長

女性部の活動

本部 JA秋まつりでの売り上げを寄附

女性部は12月10日、地域の社会福祉活動に役立ててもらおうと、色麻町と加美町の社会福祉協議会を訪れ、寄附金合わせて約2.5万円を手渡しました。寄附金は、11月10日のJA秋まつりで実施したチャリティバザーの売上金です。同活動は、秋まつりを盛り上げようと初めて実施したもので、部員に声をかけて集まった日用品などを販売。好評を博し、正午過ぎには完売となりました。

加美社協を訪れた今藤かつ子小野田支部長は「多くの人に購入してもらえたので、来年以降の継続を前向きに考えたい。寄附金は、町の福祉活動資金として使っていただきたい」と話しました。



▲寄附金を手渡す女性部役員

本部 宮城県家の光大会で今野登志子さんが発表

12月17日、中央会で開かれた「宮城県家の光大会および記事活用体験発表会」に小野田支部の今野登志子さんが出場しました。「『結心』から広がる 嬉しい、楽しい!」と題して、これまで行ってきたグリーンツーリズムの受け入れや味噌作りなど、地域の活動を通じた「結心」の大切さについて発表しました。「出会いや人との繋がりを大切に、これからも活動を楽しんでいきたい」と力強く話されました。

前段として11月4日には、当JAで「役員・地区部長・班長合同研修会並びに家の光大会」を開き、女性部員ら80名が参加。仙台大学体育学部の田中亨先生を講師に迎え、加齢に伴う筋肉の変化をテーマに、日々の生活の中で活用できる筋トレなどを紹介していただきました。



◀身振り手振りを交えて笑いを誘う場面も

お役立ち掲示板

金融
共済部

ご来店不要!スマホで全部できちゃうんです!

ご自分のスマホから、振込・振替、各種変更のお手続き、税金・公共料金の払込などのサービスが行える「JAバンクアプリ プラス」が新登場しました!キャッシュカードさえあれば、すぐに登録・利用が可能です。

アプリの使い方でお困りの際は、お手伝いいたします。ご利用方法について詳しくは、本店窓口・加美支店窓口までお問い合わせください。



アプリダウンロードはこちらから!



振込や各種手続きはこちら!
ローンの一部繰上返済も!

新登場



JAバンクアプリ プラス

休日や夜間でもご利用いただけます!

振込・振替

住所・電話番号変更

定期貯金機能

各種ローン機能

カードローン機能

税金・公共料金払込



乙女座 おとめ
(8.23~9.22)

《全体運》作業の効率化に成功し仕事スピードアップ。空いた時間は大切な人のために使って。探し物は見つかる予感《健康運》血行を促進。肩凝りは早めに解消して《幸運の食べ物》セリ



地域で輝く
女性をご紹介します

YUMEレディー

宮崎

猪股 理政 さん

若い頃に習い事として生け花を教わってから、この道一筋でやってきました。

古流松應会という流派を教わり、関東に住んでいた頃には、教授会と呼ばれる華道の指導者が集まる会で優秀賞をいただいたことや、生徒さんと一緒に地下鉄の駅に作品を飾ったことが、特に思い出深いです。

宮崎区域に越して来てからは、公民館で月2回、生け花教室を開いています。公民館の入り口に、私が生けた花を飾っているのですが、特に気に入っていた作品を職員の方が、印刷して葉にしてくれた時はすごく嬉しかったですね。

生け花は、蕾の状態から枯れるまで、日々移り変わっていくのが魅力だと思います。お花は私の人生そのもの。地域の植物を活かしながら、今後も生け花を楽しんでいきたいです。



華道

小野田拠点センター にお越しく下さい

小野田拠点センターでは、営農指導・購買品の取り扱いや組合員に関する相談業務、金融移動店舗車での貯金の入出金業務、青年部・女性部・生産部会などの活動支援を行っています。

夏と冬には、日頃の感謝を込めてお客様感謝デーを開催しています。来店者には、地元の農事組合法人で生産している「種なしピーマン」や「春菊」をプレゼントしました。

組織活動として、青年部では毎年野立て看板を作成。女性部もカボチャやヘチマを植えたグリーンカーテンの設置や、歩道清掃を行う美化ウォーキングなどが恒例行事です。

今後も、組合員さんとの交流を図り、身近に感じる拠点センターを目指し、チームワークを発揮してまいります。



大谷 栄夫
小野田拠点センター長



小野田拠点センター

加美郡加美町字長榎5番地の1
☎0229-67-7111



「いつも笑顔を一モットーに、親しみやすい拠点センターづくりに努めています。」





絞り出しクッキー

好きな形に絞り出してみよう

材料 約30個分

A プレーン

- バター(食塩不使用) …60g
- 砂糖 …45g
- 薄力粉 …100g
- 卵 …1/2個

B ココア

- バター(食塩不使用) …60g
- 砂糖 …45g
- 薄力粉 …90g
- ココアパウダー …大さじ2
- 卵 …1/2個
- バニラエッセンス …少々

作り方

- ①オーブンを160度に予熱しておく。ボウルはA、B、2つ用意する。
- ②A、Bのバターをそれぞれボウルに入れてクリーム状になるまで混ぜて、砂糖を2、3回に分けて入れ、白っぽくなるまでよく混ぜる。
- ③卵をほぐし②に少しずつ加えながらすり混ぜ、バニラエッセンスを少量加える。
- ④Aの薄力粉、Bは薄力粉とココアパウダーを合わせてふるっておく。
- ⑤④のボウルAに薄力粉、ボウルBにはココアパウダー入りの薄力粉を混ぜて生地を作る。花形の口金を付けた絞り袋にそれぞれの生地を入れてオープンシートに絞り出す。
- ⑥予熱したオーブンで12分焼く。



四宝湯(ヌーホータン)

フクロタケが手に入らなければお好みのキノコでOK

材料 4人分

- | | |
|----------------|--------------|
| たけのこ水煮 ……100g | 片栗粉 ……小さじ1 |
| ウズラの卵 ……12個 | スープ ……1000ml |
| フクロタケ(缶詰) …8個 | 塩 ……小さじ1 |
| 鶏ささみ肉 ……100g | 酒 ……大さじ1 |
| しょうが汁 ……小さじ1/2 | こしょう ……少々 |
| 酒 ……大さじ1/2 | 香菜 ……適宜 |

作り方

- ①たけのこ水煮は縦半分にして3cm長さの薄切りにする。ウズラの卵はゆでる(時間の目安は沸騰してから3分)。フクロタケは縦半分に切る。
- ②鶏ささみは筋を取り、そぎ切りにしてしょうが汁、酒で下味を付け、片栗粉をまぶす。
- ③スープを煮立て、②のささみを入れて火を通し、あくを取る。①のたけのこ水煮、フクロタケを入れて5分加熱して、塩、酒、こしょうを加え、味を調べてから①のウズラの卵、香菜を入れて火を止めて盛り付ける。

お米をおいしく楽しもう

五ツ星お米マイスター ● 小池 理雄

お米は「ごみゼロ」のすごい作物!

みんなも学校で習うように「ごみ問題」は大きな課題ですね。地球がいくら大きいとはいってもその資源には限りがあります。だから今、私たちが使っているものを大事に使って無駄をなくすことこそ、地球環境を守ることにつながるんだ。そういったエコな視点から見ても、お米って実はすごい食材ってことが分かるよ。

実際に、どれだけすごいのか見てみよう。まず、炊きたてのほかほかご飯。ご飯粒は魚のように骨があるわけではないから、捨てる部分がなく100%食べられる食材なんだ。他には「ぬか」。玄米を精米した後に出てくる、一見、使い道がなさそうなのこの茶色い粉も捨てません。ぬか漬げや米油の原材料として、そして最近ではインク・化粧品・せっけんにも使われているんだ。

産地では稲刈りした後にはわらやもみ殻が出るけれど、これらは田んぼにまければそのまま肥料になります。



それ以外にもわらはカツオのたたき、園芸で使う敷きわら、神社で使うしめ縄、大相撲の土俵で使う俵など、もうあちこちで使われます。もみ殻はリンゴやカニを箱で運ぶ際にその中に敷き詰めて食材が傷付かないようにするし、最近ではキャンプで使う「もみ殻燻炭(くんたん)」という燃料になったりします。収穫されたお米が全て私たちの食卓に上るわけではありません。お米は「農産物」なので、実はお米粒の大きさや品質はばらばら。その中で「あまり良くない米粒」は、捨てるのではなく、せんべいや酒の原料などになっているんだ。

精米すると、砕けたお米や黒い斑点が付いたお米など、ぬか以外のものも出てきます。これらはスズメの餌になりますし、最近ではぬかでお菓子を作る人も出てきました。このように、お米からはごみが出る余地がほとんどありません。そう、「ごみゼロ」な食材なんだね。

薬菜山

この間、薬菜神社に参拝し、その足で漆沢ダムを見て、鍋越峠を越えて母袋に入り冷たい水を飲んで来ました。恥をかいたり、頭をかくことしかできない私ですが、私の父母について、特に母のことについて、少々、綴ってまいりたいと思います。

私の父は明治32年に大崎市岩出山下野目『旧玉造郡岩出山下野目』で誕生しました。

父は学校を卒業すると、すぐに東京に出て、都電の運転手をしました。東京都江東区亀戸町『旧城東区亀戸町』の車庫を午前5時に出発し午前10時に戻って来たそうです。大正7年から昭和6年迄運転をしていました。母は明治35年に加美郡加美町地森根岸『旧加美郡賀美石村谷地森根岸』での誕生です。そして、大正12年に嫁いだそうです。

父は昭和15年3月1日に41歳で死亡しました。そのとき母は38歳でした。その前から母は洋裁や和裁をしていましたが、残った家族は御祖母ちゃん・母・姉二人・私・妹と家族が6人。食べていくのは母一人の収入では並大抵なことじゃないのです。それで私が応援しました。

「トントン、トンカラリと隣組。回して頂戴、回覧板。トントン、トンカラリと隣組。格子を開ければ顔馴染み。御飯の炊き方、垣根越し。教えられたり教えたり。」という歌

があったように、私も小学校四年生（満十歳）から頑張って御飯や御汁迄造りました。おかずは御祖母ちゃんが造りました。それが毎日の日課です。母は洋裁や和裁で何時に寝て何時に起きるのかわかりません。ある日誰も居ない時に、母が「あんちゃんに助けられる」と言って涙を流されました。私も「いや、どういたしまして」と言って、もらい泣きしました。本当に嬉しかったのか、悔しかったのか、わかりませんでした。

昭和48年2月のこと。母が旧色麻病院に入院しました。院長と会い、カルテを見たら大腸がんでした。そこで院長と掛け合いました。「こちらに設備は有りますか」尋ねたら、

「ない」とのこと。設備がないなら大きな病院に移してもよろしいですか、尋ねましたら、よろしいです、と返事が来たので、すぐに救急車をよんでもらい、12時30分。妹が看護師をしていた仙台通信病院に移動しました。救急車の運転手はまだ昼食をとっていないので弁当と飲み物を準備して頂きました。

通信病院の病室で母は「佐々木胃腸科や色麻病院に入院したときは誰一人お見舞いに来なかったが、今度は入れ替わり立ち替わり誰かが来るので、寂しさを通り越した」と言っていて笑っていました。そして「あんちゃんは思いついてやるなや」と言われました。

真冬に母が苺を食べたいと言いだしたときがありました。どこに、こんな真冬に苺があるわけがない、無茶ばかり言って、とみな相手にしなかったそうです。私は静かに「そうですかね」と。山崎製パンでクリスマスケーキに使う苺があるはずだと考え、早速、山崎

製パンに電話して事情を話しました。山崎製パンの会長と電話がつながり「福島県の畑で苺を栽培しているのがある。貴方が行って福島駅で降りて改札口を出てください。そこに山崎製パンの乗用車がありますので、名前を言ってそれにお乗りください。」とのこと。その言葉通り福島駅には乗用車が待機していて、乗車すること50分。人気のないハウスのところに横付けされ、真冬の苺を手に入れました。帰りは仙台駅に午後6時に到着し、母に苺を渡すことができました。母は大喜びで、美味しい美味しいと言っていました。山崎製パンの対応に心から感謝します。

それから母は昭和51年8月にあの世に旅立ちました。傷心の日々でしたが、勤めていた東北大日本印刷所の皆様には青森県の恐山参り、十和田湖等への旅行に連れて行かれました。特に東京市ヶ谷本社の会長北島織衛殿から頂戴した心遣いには涙が出る思いです。



◆「薬菜山」は地域の有志の寄稿によってできている文集です。新しい執筆者の方を随時、募集中です。

- ・ 次回、第19号は2025年4月末日締切（6月初旬発行予定）
 - ・ 原稿は原則として一人当たり2頁（本文1800字前後）
 - ・ 会費4000円（8〜10頁の場合は1万円）
 - ・ お問い合わせは左記まで
- 中島 勝（☎63-3061）

加美警察署から
お知らせ

冬道の安全運転 「1・2・3運動」

12月1日～2月28日

実施中!



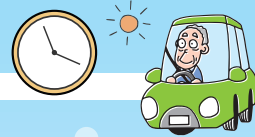
1 割のスピードダウン 速度は控えて



2 倍の車間距離 長めにとって安心



3 分早めの出発 余裕を持って出発



冬道の交通事故防止のポイント

凍結・滑走が予想される橋の上・トンネルの出口・カーブ・交差点・日陰などでは、手前で十分減速しましょう。路面が凍結していないように見える**ブラックアイスバーン**、大雪や地吹雪によって**ホワイトアウト**が発生することに注意しましょう。



春の総合展示会 開催決定!!

日時 2月18日(火)～19日(水)

場所 東部農機色麻センター

農業機械・自動車・農薬など多数展示予定です！
皆さまのご来場をお待ちしております！
詳しくは、各農機センターにお問い合わせ
ください。



5年ぶりに復活！『春休み子どもタウン』 募集中!

～子供だけで行く東京探検2日間～

旅行期間 令和7年 4月1日(火)
～2日(水)

参加対象 小学校4～6年生
*令和7年3月時点の学年

募集人員 35名(最少催行人員20名)
*定員になり次第締め切り

行先 東京ディズニーランド、東京タワー
など



お問い合わせ

J A加美よつば旅行センター ☎64-2101

詳細は募集チラシをご覧ください。

J A 役員視察研修報告書

報告者：理事 本田和歌子 理事 今藤かつ子

令和6年11月19日より21日までの3日間、静岡県および東京都にて視察研修をして来ましたので報告致します。
(要約)

●ヤマザキグループ総合研究所

私達が視察した敷地には惣菜メーカーである吉田住吉工場・原菜加工センター、グラタン専門メーカーのユニフーズも併設していました。レトルトの惣菜を作っている会社で、当JAもカボチャとキャベツを出荷しており、今後サツマイモも出荷予定だそうです。煮物に当JAのキャベツが6コンテナも原料として入っていたのには驚きました。国内外の産地から仕入れた野菜を、処理技術や調理技術を駆使しておいしさを保ち、「日本の食卓を豊かにしたい」を企業理念に掲げて新しい商品開発を続けています。工場内はクリーンルームとエアシャワーが設置されていて衛生管理が行き届き、安心安全な商品作りを重視しているのが伺えました。

加工用ジャガイモに関しては、1日に9t、年間2,000t利用されています。内20~30%が廃棄となるため、隣接するグループ会社の堆肥工場で残廃を使って1日20tの堆肥を製造。農業法人の畑の土壌改良に役立てるなどSDGsの取り組みにも積極的に行われています。「いかにおいしく、安心安全な商品を食卓に届けるか」という食の原点を今一度見直す機会を得られました。



●JA静岡市ファーマーズマーケット南部じまん市

JA静岡市には5店舗のファーマーズマーケットがあり、その中で一番規模が大きく、来店者・売上が多いJA静岡市本店に隣接する南部じまん市を視察しました。登録会員は685名で、常時出荷されている方は150名ほど。季節商品のイチゴなどをスポットで出荷している会員も多いとのことでした。

当日は、9時前にも関わらず多くの来店客がありました。スーパー同様、野菜や果物から酒、惣菜など豊富な品揃えで、国内各地の銘品なども仕入れていて、売場に充実感がありました。JA静岡市では、新規就農者のために「じまんの農業塾」の塾生を募集し、講習会を通して会員増強に取り組んでいます。

●豊州市場 東京シティ青果視察

1階の倉庫内では、定温管理と品質管理が徹底されていました。また、自動開閉のシートシャッターやエアカーテンで直射日光・風雨・塵などを防ぐ閉鎖型施設で、青果の鮮度を重視した建物、待機ゼロの荷受け体制、24時間空調稼働による品質管理と徹底した管理システムでした。

1階では朝早くから競りが行われ、東側には仲卸店舗が100店舗、2階は事務所や見学ギャラリー、3階は加工パッケージ工場になっていて、とてもきれいで何もかもが新鮮でした。場内卸売場にある「フレッシュラボ」では厨房設備があり、季節の果物や売り込みたい商品を仲卸・買参人・バイヤーに向けて試食宣伝するなどのイベントを月2~3回開催しています。また、場内には当JAのサボイキャベツ・有機野菜・お茶などのこだわりコーナーがあり、適温管理と品質保持で高級飲食店への販路を拡大しています。

卸売場の東側と南側に広い駐車スペースがあり、スムーズな荷受と場内搬入可能で運送効率の良い荷受体制が整備されています。フォークリフトの移動がスピーディで、忙しく作業されている状況が伺われました。家庭の食卓にスムーズな物流を繋ぐ役割を担っている人達が多くいる事を、改めて認識する事ができました。場外には食べ物が豊富で食べ歩きをしている外国人旅行者の多さに驚きました。



この他にも、JA全農の米穀情報講話、小野寺五典議員との懇談会を通して、スマート農業の取り組み・米の持続生産に向けた事業計画・国内・国際情勢や農政など活発な意見交換がなされとても有意義な学びの場となりました。素晴らしい機会が与えられた事に感謝すると共に、多くの人達とコミュニケーションを計り、感動、感激を味わいながら自己改革に努めて行きたいと思います。



今月号のテーマは「この冬に食べたい鍋料理」

来月号のテーマは
「住んでいる地域の良所」です。
たくさんのお便りをお待ちしています！



たくさんのお便り、ありがとうございます
이었습니다。冬は特に鍋が食べたくなる
季節です。私は「すき焼き」を、卵に
絡めて食べるのが好きです。(景)

せり鍋を食べて、身体を温かく保ち、健康
維持に努めたいです。
(小野田 渋谷恵美子さん)

テレビでも紹介された山形県新庄地方の
「鴨鍋」をぜひ食べてみたいです。店名は
分かりませんが、調べて行ってみたいと思
っています。
(宮崎 E・Yさん)

我が家はハクサイの間にバラ肉を挟んでポ
ン酢で。野菜がたっぷりある時はシイタケ、
肉団子なども入れます。あるもので食べる
ことが多いです。
(中新田 M・Sさん)

鍋は何でも好きですが、やっぱり「すき焼
き」かな。我が家ではハクサイ、春菊、ネ
ギなどの自家野菜で食べています。
(色麻 松崎れい子さん)

理事会報告

全議案原案どおり承認されました

第15回12月定例理事会 (令和6年12月26日開催)

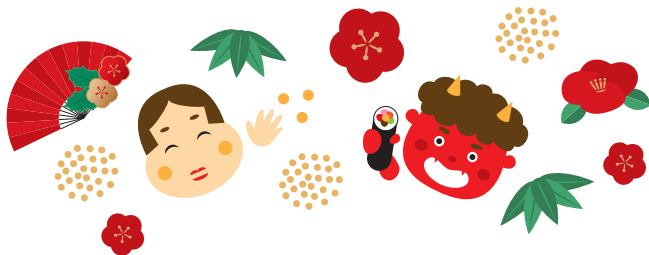
- 第1号議案 令和6年度「資産査定評価基準」の設定について
- 第2号議案 令和6年度上半期定期監査報告書に対する回答書につ
いて
- 第3号議案 職制規程の一部変更について

監事会報告

全議案原案どおり承認されました

第10回12月監事会 (令和6年12月20日開催)

- 第1号議案 令和6年度販売品「米」在庫確認監査報告書(案)につ
いて



より
詳しい

JAの情報やお知らせは

公式ホームページをご覧ください！

加美よつば

Q 検索



「加美よつば」で検索するか、右のQRコード
から！

2025 2月 JA 行事予定

- 直売所ポイント2倍デー
- イブニングサービス
- 移動店舗車 (小野田)
- 移動店舗車 (宮崎)

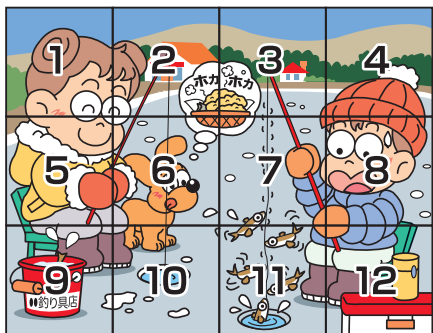
01 土	16 日
02 日	17 月
03 月	18 火 春の総合展示会 (~19日)
04 火	19 水
05 水	20 木
06 木	21 金
07 金	22 土
08 土	23 日
09 日	24 月
10 月	25 火
11 火 うめえがすと鍋まつり	26 水
12 水	27 木 定例理事会
13 木	28 金
14 金 子牛市場	
15 土	

※予定が変更・中止となる場合が
あります。



まちがいがし

右のイラストには左のイラストと違う部分があります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



《応募方法》正解者の中から抽選で、下記に掲載の「沖縄銘菓 ピーナッツ黒糖」1個を4名の方にプレゼント。ハガキ（左下掲載ハガキでも可）、メールまたは各拠点センター窓口にある応募用紙に解答・来月号のテーマに寄せた内容またはご意見・住所・氏名・電話番号を書いて左下掲載ハガキの宛先またはJ A窓口までご応募ください。

締切 1月31日（金）

1月号の答え

- 1 …………… 髪飾りが違う
- 4 …………… かけ軸が違う
- 6 …………… お菓子が少ない
- 11 …………… 猫の舌が出ている
- 12 …………… お年玉袋がない



郵便はがき

お手数ですが
85円切手をお貼りください

9 8 1 4 1 2 2

色麻町四竈字爪木町14番地の1
加美よつば農業協同組合
「YUME」編集係 行

ご住所 〒 -		
お名前		P.N. (ご希望の方)
年齢	性別	電話番号
歳	男・女	() -

今月のプレゼント

沖縄銘菓 **ピーナッツ黒糖**

1個 (220g) 参考価格 **390円** (税込)



今月のプレゼントは
「沖縄銘菓
ピーナッツ黒糖」
1個を4名の方に!

じっくり煮詰めた沖縄県産の黒糖をピーナッツにからめ、カリッと香ばしく仕上げました。ピーナッツの歯ごたえと、ほどよい甘さがおいしく、おやつにピッタリです。

〈商品のお問い合わせは〉直売所「愛菜ハウス」へ

*個人情報取扱いについて ご応募に際して取得しました個人情報は、プレゼントの抽選・発送、広報誌の編集企画の目的以外には使用しません。ただしJAからのお知らせを送付させて頂く事がありますのでご了承ください。また、承諾なく第三者に提供致しません。



おじいちゃん・おばあちゃんが我が家のめいこ(孫)を紹介!

今月の表紙

おらいの

めんこ孫



中新田
児玉
よしあき
義昭さん (66歳)
のぶこ
信子さん (61歳)
つむぎ
紬妃ちゃん (4歳)
いぶき
衣吹ちゃん (2歳)

つむは、活発で幼稚園でもよく体を動かしています。お気に入り、サンリオキャラクターのクロミちゃん。家にいるときはクロミちゃんのぬいぐるみを抱きしめています。お話が上手で、いつも家族を和ませてくれる存在です。
いぶは、物静かだけど負けず嫌いで、お姉ちゃんとケンカすることも。お気に入りはアンパンマンと、ハンドル操作だけで動く車のおもちゃで、またがっては家の中を走り回っています。最近は言葉が分かるようになってきて、成長していることを実感します。
休日はお父さんとお母さんと一緒に、お出かけすることが多いです。また、これから2人が大きくなったら、一緒に料理を作ることも楽しみにしています。孫達には心豊かに、姉妹仲良く育ててほしいですね。

編集後記

今年の正月休みは実家に戻り、ゆったり気ままに過ごしました。父の実家がある山形県に向かったものの、散髪に行った以外は外出も無く、気づけばほぼ家の中だけの生活になってしまいました。

昨年との違いは初めて弟にお年玉を渡したことです。年越しと同時にやってきて「お年玉を頂戴」と元気に



景

一言。手渡しながら、ついに渡す側になったのだと実感しました。
今年も広報誌を通じて、話題や情報をお伝えしていきますのでよろしくお願ひします。

応募用紙

まちがいさがしの答え (数字を5つ記入してください)

「みんなの声」へのお便りまたはJAへのご意見
広報誌への掲載 ▶ 可 ・ 匿名 (P.N.) なら可 ・ 不可
(○で囲んでください)

URL <https://www.ja-kami.or.jp/>
E-mail yotsuba@ja-kami.or.jp

リサイクル運動推進のため再生紙を使用しています。